

**問** 子育て支援の目玉は

**答** 教育である

川上

県内でいち早くさまざまな子育て支援に取り組んできた。現在はどの市町村でも同等の支援を行うようになってきている。池田町政の目玉となる子育て支援の今後

池田町長

今までは経済的支援を主体的に行ってきた。高知県立大学と連携した教育活動を更に向上させ、今後は地域と共に教育の向上が本町の子育て支援の魅力・特色になると考える。

**問** 奥四万十博への取り組みは

**答** 住民参加が不可欠

川上

四万十川上流域は全国でも有数の観光地域となる可能性を秘めている。奥四万十博を一過性のイベントに終わらせないためにも住民参加は不可欠である。そのため取り組みは。

池田町長

奥四万十博成功には多くの町民の関わりが重要である。「おもてなし」が非常に大きな成果に繋がる。さまざまな機会を通じしっかりとPRしていく。

川上

**問** 3千625人の目標設定をどう捉えるか

**答** 地域に見合った人口ビジョン作成を

池田町長

2060年には2千638人に減少すると推計される人口を3千625人に引き上げようという目標設定したがどう捉えるか。

目標設定に対し政策をどのように作成し実施して検証するのを見極めが必要。地域に見合った人口ビジョン作成が重要と考える。

**問** 「地方版総合戦略」策定について

**答** 良い戦略づくりに努める

川上

都道府県及び市町村が平成27年度中に「地方人口ビジョン」「地方版総合戦略」の策定に努めることとなっている。策定にあたる考えは。

域における雇用創出」「安全な暮らしと地域の連携」「人の流れをつくる」という3つのワーキンググループを作り議論し取り組んでいる。グループや有識者会議の意見を取り入れながら良い政策を作っていきたい。

池田町長  
全職員に意見を求め「地